

NPO 法人 ニューマン理論・研究・実践研究会

Newman Praxis Study Group

第1回 ニューマンプラクシス学習会

‘自己の看護実践を変革し、進化・発展させていくことをめざすプラクシス学習’
～その1 プラクシスリサーチの計画の立て方を学ぼう～

2018年6月3日(日) 10:00 ～ 16:00

武蔵野大学 6号館 6504 教室

今年度の学習会では、‘自己の看護実践に変革を生み出す’ことにチャレンジする3回シリーズの企画を考えました。3回を通して、自己の看護実践を振り返り、自己のケアパターンを見つめて新しい実践に踏み出すプロセスの計画の立案とそれに続く実践、そしてそのプロセスの確認をしていきます。これは、ニューマン理論に基づき実践力を高めていくために活用可能なプラクシス、すなわち実践と研究を重ねたプラクシスリサーチとしての方法です。

第1回の学習会で一緒に計画の立て方を学びましょう！

- | | |
|-------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 10:00～10:05 (5分) | 理事長挨拶 (遠藤) |
| 10:05～10:15 (10分) | ジャーナルについて (児玉) |
| 10:15～10:45 (30分) | 看護実践における知のパターンの理解、ならびに看護実践の進化に不可欠な実践を通しての自己のケアパターンの探究の意義 (遠藤) |
| 10:45～10:55 (10分) | 質疑応答 |
| 10:55～11:05 (10分) | 休憩 |
| 11:05～11:55 (50分) | ①ニューマン理論に基づく‘ケアパターン’の探究 ～計画の立案に焦点をあてて～ (三次)
②事例提供：(池田) 私の看護実践、そこに現れた私の‘ケアパターン’、そのケアパターンに目をむけるプロセス、プラクシスリサーチとしての計画の立案 |
| 11:55～12:10 (15分) | 質疑応答 (三次・池田) |
| 12:10～13:00 (60分) | 昼休み |
| 13:00～13:20 (20分) | ワークのイントロ (三次) |
| 13:20～14:40 (80分) | グループワーク (三次、池田、ほか)
～看護実践をとおしてのケアパターンの探究計画を書いてみよう～ |
| 14:40～14:55 (15分) | 休憩 |
| 14:55～15:35 (40分) | グループでの対話 ～今日の学びや気づきを共有しよう～ |
| 15:35～15:50 (15分) | ジャーナルの記載 |
| 15:50～16:00 (10分) | 閉会、次回のお知らせ等 |

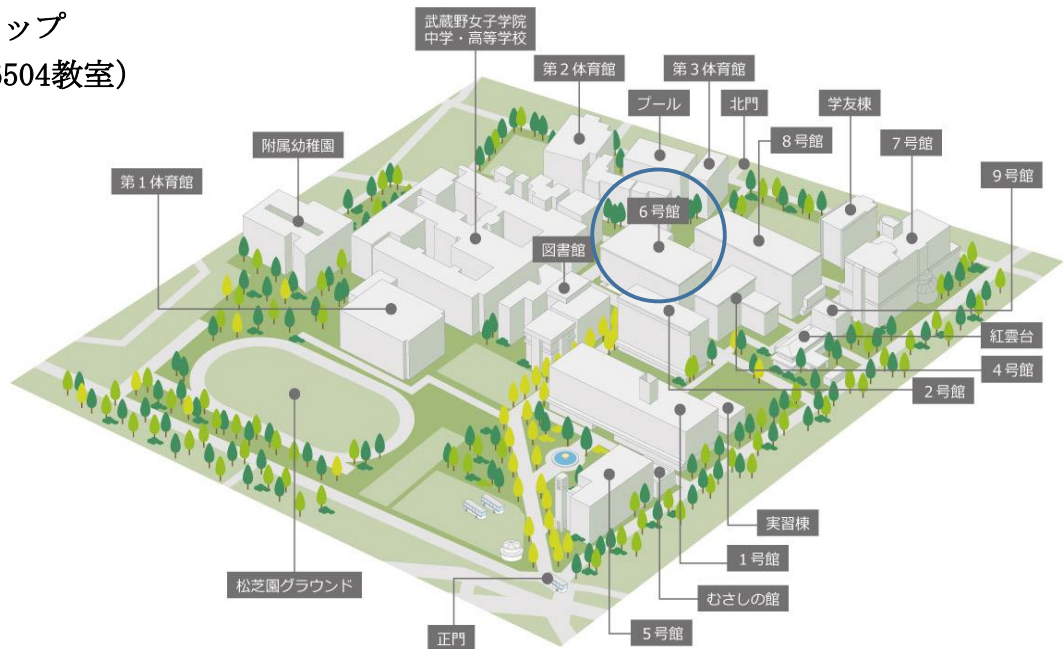
次回までの課題：自己の実践（自分にとって印象深い看護実践場面）について、自分の考えや感情やケアとしての行為を記述し、それをもって参加する。次回は、この記述をもとに分析の方法を学習する。

※今年度は3回連続の参加でより理解が深まります。可能な方は、ぜひ連続参加をお勧めします。また、参加された方には修了証を発行することが可能です。必要な方は、当日受付でお知らせください。

【参加者へのご案内】

- 会場までのアクセス <https://www.musashino-u.ac.jp/musashino/>
武蔵野大学 202-8585 西東京市新町1-1-20
会場にお越しの際は、公共交通機関をご利用ください。

- キャンパスマップ
(会場：6号館6504教室)



○申し込み方法

参加希望の方は、ホームページ上の「学習会ご案内」の申し込みフォームより (<http://www.newmanpraxis.gr.jp/archive-study/>)、5月27日(日)までにお申し込みください。ご不明な点は、事務局 (hecoffice2016@yahoo.co.jp) までご連絡ください。

○参加費

会員 2500円、非会員 3000円、学生(大学院生を除く)1000円。
参加費は、当日会場でお支払ください。

○昼食について

休日のため、大学食堂は営業していません。近隣のコンビニエンスストアは店舗が移動しました。昼食は、ご持参の上、会場においていただく事を勧めします。